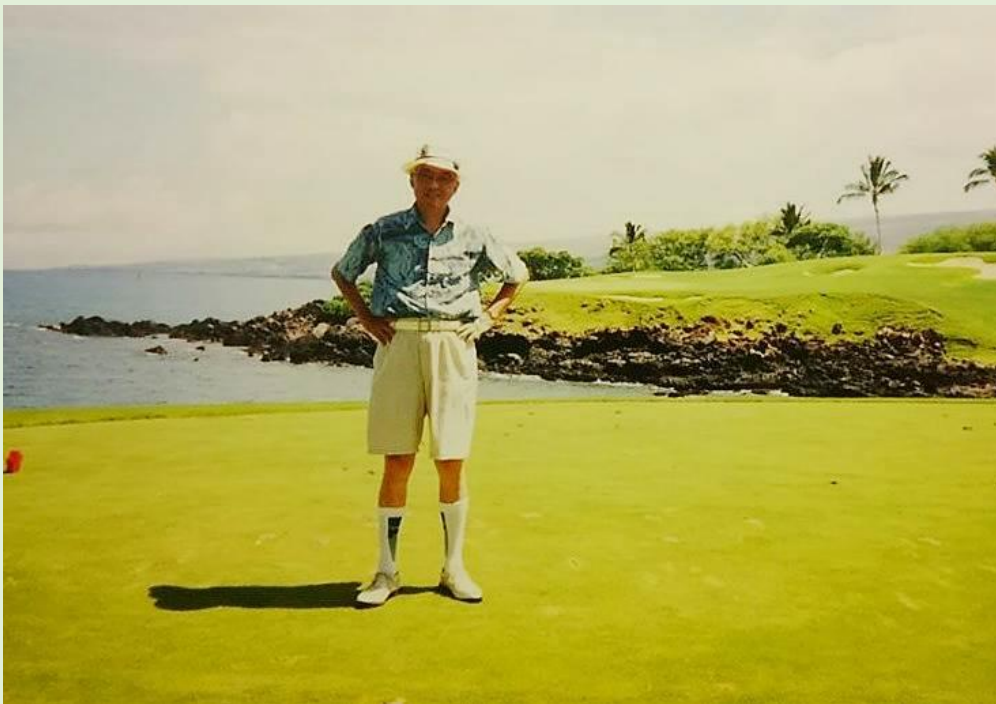


## “忘れられない私の風景”

石原靖造

今でも決して忘れる事の出来ないゴルフコースの思い出があります。  
有名なハワイ島マウナケアコース3番のショートホールです。

写真の一枚はもう20年も前に仲間と訪れた時のものです。



このシーンは2019年1月にゴルフについて書かせて頂いた際にホームページに載せて頂いた事ご了解下さい。

もう一枚はゴルフ場の案内書に出ているもので、同じホールを別の角度から撮られたものです。

浜風の吹く中、波頭を超え、岩場を超え、バンカーを越えた先にグリーンがあります。

しかも六つのバンカーに囲まれています。レギュラーティーから 179 ヤード、バックから 205 ヤードあります。流石世界屈指の美しさと難しさを兼ね添えた有名ホールなる事よく分かります。



ゴルファーになったつもりで手前のティーグラウンドに立って見て下さい。私は足が竦んでしまい、身体は強張り、とても平常で無い事よくわかるのですが、止める訳にはいきません。乾坤一擲、気合と共に放った一打は見事に海ドボンでした。

普通のコースなら悔しさが残りますが、ここが簡単に乗る様ならプロになっただろうと思うと、悔しさは余りありません。むしろ世界屈指の難ホールにチャレンジ出来た事の誇りと喜びに何故か癒される思いでした。

あの海の底にはどれ程多くのボールが眠ってるかな・・・？  
今でも時折この美しい難ホールを懐かしく思い出しています。

令和5年6月14日

(完)